



地域展開型芸術プロジェクト
Practical education of arts in Hiroshima

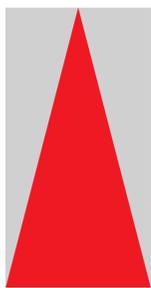
広島広域都市圏



芸術教育

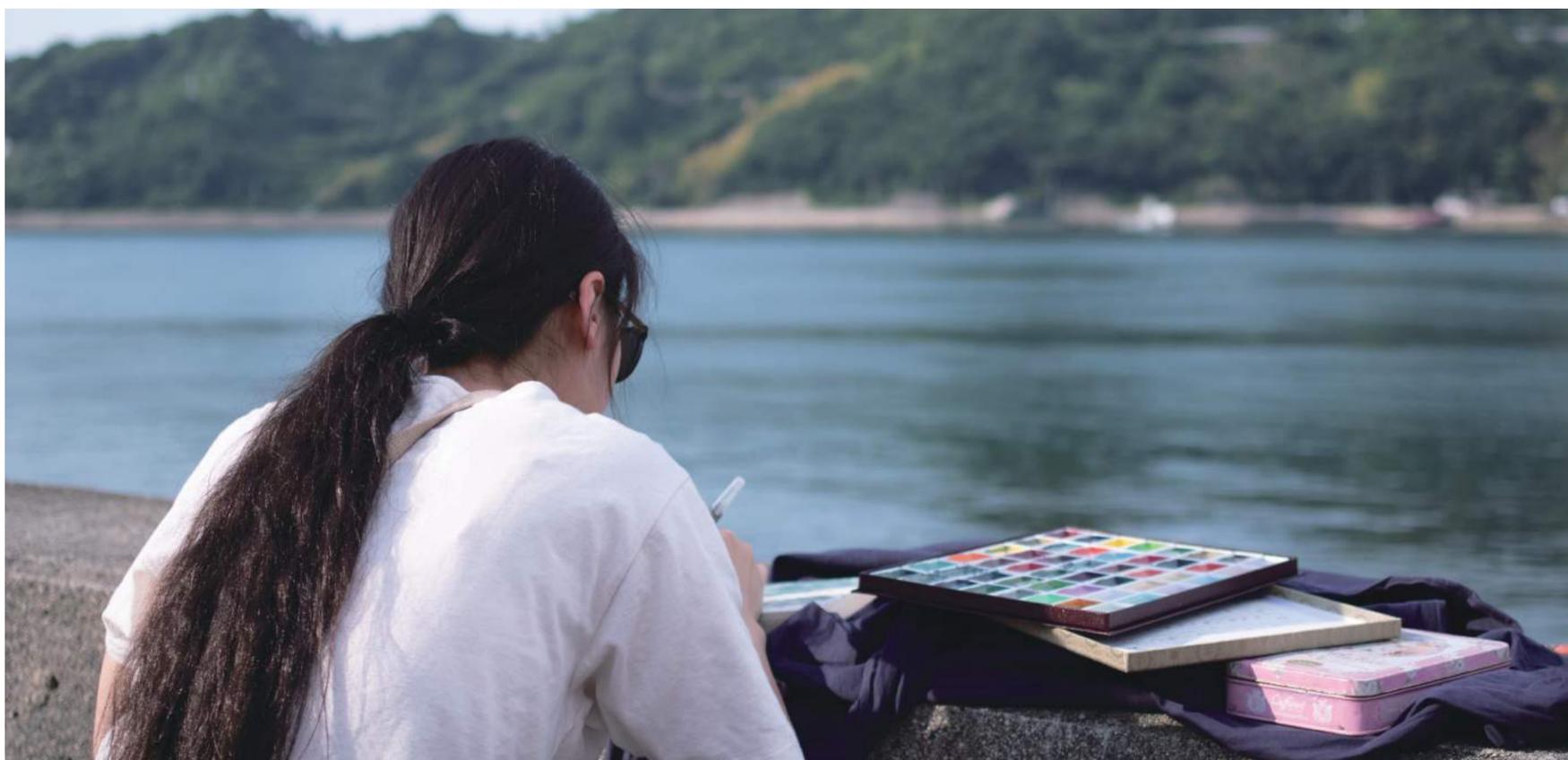


地域貢献



1 瀬戸内風景 制作プロジェクト

日本画専攻



実施内容

「海路に栄えた広島風景を描く」をテーマに、瀬戸内の風土が独自に形成した歴史文化に着目し、その風情を残す地域を訪ねて現地制作を行なうプロジェクトです。芸術学研究科日本画領域に所属する大学院生らが、個々の創作的視点と身体感覚を媒介とする本プロジェクトの作品制作を通じて、広島地域性と深く向き合い、戦後形成された国際平和都市・観光都市「ヒロシマ」ではない原風景としての「広島」を発見し提示することで、地域の魅力を再認識する新たな機会を創出します。

参加学生らは、対象地域の事前調査を作品のコンテキスト(背景)として引用し、それに基づく制作プランに沿って、普段使い慣れた日本画材料の新たな表現方法を試みたり、必要に応じて異なるメディアを併用しながら作品を制作。完成した作品は、広島市内中心部に位置するギャラリーGで成果を発表しました。

実施時期

2022年4月-2024年3月

実施場所

竹原市、呉、広島市

arts

地域×アート

